

英語史コンテンツ展覧会

2020年10月31日（土） 13:00-16:00

大学生（学部生）の部： 13:00-14:30

大学院生の部： 14:30-16:00

英語史に興味のある大学生・大学院生が英語史に関するコンテンツを「出展」し、それについて会員とともにオンラインで観賞しコメントしあう。

出展資格： 英語史を学ぶ大学生・大学院生

（10月17日（土）までに事前登録）

参加資格： コンテンツを出展する大学生・大学院生

英語史研究会の会員

（10月28日（水）までに事前登録）

参加費用： なし

*展覧会の詳細、事前登録は2ページ以降をご覧ください。

主催： 英語史研究会

英語史研究会「英語史コンテンツ展覧会」の 開催について

1 開催の概要

- 日時：2020年10月31日（土）13:00～16:00
 - － 大学生（学部生）の部：13:00～14:30
 - － 大学院生の部：14:30～16:00
- 趣旨：英語史に興味のある大学生・大学院生が英語史に関するコンテンツを「出展」し、それについて会員とともにオンラインで鑑賞しコメントしあう。
- 参加資格：事前登録を済ませた、(1) コンテンツを出展する大学生・大学院生、(2) 英語史研究会の会員。
- 参加費用：なし。
- 参加に必要な環境：最小限のネット接続環境が必要です。原則として動画などは使用しません。主としてPDFなどの文書ファイルがダウンロード・閲覧でき、電子掲示板のコメントの読み書きができる程度の環境があれば十分です。

2 展覧会の流れ

- 出展を希望する大学生・大学院生にはウェブ上で事前登録してもらいます。その上で、作成したコンテンツを提出締切日までに指定の場所へアップロードしてもらいます。
- その他の参加者も展覧会参加のために事前登録が必要となります。
- 展覧会の当日開始時間になると、(出展者が匿名化された状態の)コンテンツが参加者に対して一斉に公開されます。参加者は60分の間コンテンツを選んで自由に鑑賞し、指定の電子掲示板にコメントを書き込み、読み合います。
- 60分後に鑑賞タイムを終了とします。
- 鑑賞タイム後、優秀コンテンツを決める投票を行いません。
- 以上の展覧会を、大学生の部（前半）と院生の部（後半）に分けて計2回開催します。
- その後も参加者がコンテンツをゆっくり自由に鑑賞できるよう、数日間は展覧会を

開いておく予定です。

3 出展するコンテンツの仕様

- 出展の対象となる「英語史コンテンツ」は、A4 文書に換算して 2~5 ページ程度の読み切りサイズを目安とします（あくまで目安ですので自由に解釈してください）。
- 英語史研究会の通常の大会の研究発表や他学会のポスター発表などのように、高度に学術的あるいはオリジナルなものである必要はありません。むしろ既知の内容を分かりやすく解説する教材風コンテンツ、単語語源エッセイ、英語の素朴な疑問への解答、英語史の豆知識、調査中のテーマについての途中報告なども歓迎します。
- 出展希望者が大学等で自らが取り組んでいる英語史や英語学のレポート、卒業論文、修士論文など関係する話題の再利用も歓迎します。
- 要するに、参加者が鑑賞しておもしろく、ためになるような英語史的な視点の入った英語に関するコンテンツであれば、どのような内容でも可という趣旨です。英語史研究会の活動の一環として、英語史の魅力が伝わるコンテンツであればすべて歓迎です。
- テーマ、題名、文体、形式は原則として自由とします（文書やスライドの形式でのコンテンツが多いと見込まれますが、動画や音声も可能です）。
- ただし、コンテンツの最後に参考文献（書籍、論文、ウェブ上のリソースなど）を記載することは義務とします。
- 上記に沿った内容・形式でありさえすれば、出展に際しての審査など他の条件はありません。事前提出されたコンテンツは、英語史研究会のほうで匿名化した上で展覧会に出展される予定です。そのため、コンテンツ内部には氏名・所属等の情報は書き込まないようにお願いします。
- こちらのオンライン・フォルダ (<https://bit.ly/3leAZQo>) に、コンテンツのサンプルをいくつか掲載しています（以下はタイトルです）。あくまでサンプルですので、自由な発想でおもしろい英語史の話題の提供をお願いします。
 - カラーはどこカラー（大学生）
 - 軍の文字体系？ NATO フォネティックコード（大学生）
 - Pistol 君と Apple ちゃん（大学生）
 - なぜ「日本人」は Japanaian ではなく Japanese なのか？（大学生）
 - awfully と「やばい」（大学院生）

- 女の子 = ゴジラ? 増大辞 -zilla (大学院生)
- 悪魔がない空間 pandemonium (大学院生)
- 辞書の記述は変化する (大学院生)

4 出展希望者へ

- 10月17日(土)までにこちらの Google Forms (<https://bit.ly/2EtPEX4>) を通じて事前登録してください(名前, メールアドレス, 所属, コンテンツの仮題等を入力)
- 事前登録締切後, 今後の手続きを説明するメールが送られてきます.
- 10月24日(土)までに, ウェブ上の指定された場所へコンテンツをアップロードしてください.
- 10月31日(土)の展覧会開始時間に, 指定された HP を訪れることにより出展者として参加してください.
- 出展した方は自動的に参加者となりますので, 別途, 参加者としての事前登録は必要ありません. ただし, 出展のために事前登録したけれども最終的に出展しなかった方については, 改めて参加者として事前登録を済ませてください.

5 出展希望者以外の参加者へ

- 10月28日(水)までにこちらの Google Forms (<https://bit.ly/2EdxiKm>) を通じて事前登録してください(名前, メールアドレス, 所属等を入力)
- 展覧会当日の10月31日(土)の午前中に, 参加の仕方を説明するメールが送られてきます.
- 10月31日(土)の展覧会開始時間に, 指定された HP を訪れることにより参加してください.

6 質問等の連絡先

本企画を担当する英語史研究会の堀田隆一(慶應義塾大学, rhotta@let.keio.ac.jp), あるいは矢富弘(熊本学園大学, hiroshi.yadomi@gmail.com)までご連絡ください(\$を@に読み替えてください).